

創業 50 周年プロジェクト

2015年10月13日

老舗ランドセル工房が開発 上質な革で仕立てた、大人のためのランドセル発売。 ～新たなビジネススタイルの提案～



OTOYA RANDSEL 002 (ブラウン・ブラック)

職人の丁寧な手仕事によるランドセルや、革鞆を手掛ける株式会社土屋鞆製造所(本社:東京都足立区、代表取締役社長:土屋成範)は、創業以来培ってきたランドセルづくりの技術を活かして、上質な革で仕立てた大人のための仕事鞆「OTOYA RANDSEL」の注文を、2015年11月3日より受付開始します。ハリのあるヌメ革を使用したハードタイプと、柔らかなオイルレザーのソフトタイプの2型が登場。(ブラック・ブラウンの2色展開、各100,000円税込)

創業 50 年の節目に、新たな挑戦。

2015年6月、新たな決意を胸に長野県軽井沢に土屋鞆製造所・軽井澤工房を開きました。これまで積み上げてきた、ものづくりへの気持ちをそのままに、新たな挑戦へと歩みを進める、その一步が大人向けの仕事鞆「OTOYA RANDSEL」。日本の職人の手によって進化してきたランドセルの優れた機能美をもっと多くの方に伝えたい、この想いから開発がはじまりました。

品格漂う存在感を、大人の背中にも。

丈夫で6年間愛せるシンプルなランドセルづくりを続ける中で培った技術・機能美を細部に宿し、大人の毎日に寄り添える、品格漂う仕事鞆。ランドセルの機能美(①箱型で荷物や書類を美しく運べる収納力、②負担を感じない背負い心地の良さ、③手を塞がない便利さ)を残しながらも、大人が使うに相応しい、スマートで美しいシルエットを追求しました。

- 商品名 : OTOYA RANDSEL
全2型、ブラック・ブラウン各2色
- 販売価格: 税込 100,000円
- 発売日 : 2015年11月3日～ 注文受付開始(後日配送)
- 注文窓口: 土屋鞆製造所の実店舗、オンラインショップ、電話
(ランドセル専門店を除く)



OTOYA RANDSEL 001(ブラック) OTOYA RANDSEL 002(ブラウン)

※商品名記載の際は、「OTOYA RANDSEL」(ロゴ)または、「OTONA RANDSEL」でお願いします。
上記ロゴ、またはローマ字表記不可の場合は「大人ランドセル」でお願いします。

「OTOYA RANDSEL」づくりのこだわり

長年つくり続け、日本の職人の手によって進化してきたランドセル。その機能美を活かしつつ、大人の仕事鞆に相応しい仕様やデザインを追求しました。ランドセルづくりの技術に加え、ダレスバッグなどの鞆づくりの技術、またそれぞれの修理のノウハウを持つ土屋鞆だからこそ、生み出されるつくりや形、美しさを表現。無駄を省いたシンプルなフォルムに、子ども用ランドセルの丈夫さがしっかりと備わっています。



OTOYA RANDSEL 001 (ブラック)

①背負い心地の良さ

背中へのぶくつきとした盛り感や肩ベルトのクッションは、ランドセル独特の技術が集結している部分。背中に当たる盛りは3段階。最も高い腰の位置で荷物を支えることで、よりフィットした背負い心地を体感できます。U字の内側部分は一段低く設計してあるため、通気性が良く、背中に熱がこもりにくい構造。



OTOYA RANDSEL 002 (ブラック)

②大人の背中に馴染む、美しい箱型

書類などの荷物を綺麗に持ち運ぶことができるランドセルの箱型。大人の背中に馴染むバランスを考慮し、マチ幅はスリムに。身体にそった縦長で、A4クリアファイルが縦にすっぽり収まるサイズ。丸みの少ないすっきりとしたシルエットに仕上げるため、ミシンの改良や漉き方の調整などを重ねました。



③贅沢な革使いと仕立て、革の特性を生かした作り込み

ランドセルらしさの残るフタ部分をはじめ、革を贅沢に使った仕立て。使う程に色艶が増す変化が楽しめます。背中部分には通気性と吸排湿性に優れるソフト牛革、内装には摩擦に強い型押しされた豚革を採用。さらに、ハードタイプとソフトタイプ、それぞれの革に合わせた最適なつくりを細部にまでこだわり抜きました。



OTOYA RANDSEL 001 (ブラック)

上) OTOYA RANDSEL 002 (ブラウン)
下) OTOYA RANDSEL 001 (ブラック)

④使いやすさと強度の工夫

大人の仕事鞆としての使用シーンを考察し、フタを閉めたままでも出し入れできるファスナーポケット、手持ち用のハンドル、自立しやすい底鉸を付けました。また、特に負担のかかりやすい肩ベルトの部分は、芯材や手縫いの作業を入れ強度を高めています。

※ファスナーポケットは、001と002で仕様異なります。

私たちはこれまで培ってきた技術を絶やすことなく、世界に誇れる日本製を変わず生み出しつづけていきます。


商品名「OTOYA RANDSEL 001」

ハードタイプ

ダレスバッグを想起させるような堂々とした佇まい。ビジネスシーンで持ち主の風格を引き立てる鞆を目指して、001では「ヌメ革」を採用。ヌメ革は張りのあるよく締まった革質のため、洗練された鞆の美しいラインが強調される。使う程に色艶が変化して深みを増す過程も、この鞆を愛用する上での楽しみの1つ。革の硬さやすっきりとした美しいシルエットを表現するため、全体を切り目で見せた仕様に。コバを何度も慎重に塗り重ね磨き、つるつるとした立体感のある断面に仕上げている。


商品名「OTOYA RANDSEL 002」

ソフトタイプ

多様なスタイルに合う質感を求め、002は「パケッタ・ミリングレザー」を採用。イタリアの伝統製法で仕立てたしなやかな革は、上質さだけでなく、遊び心を大切に大人の余裕をも感じさせる。愛用するうちに美しい光沢が滲み出て、自分だけの味わい深い風合いに。経年変化やしっとりとした手触りを楽しむことができる。柔らかく締まった革を活かし、パイピングと切り目でまとめた仕様。形が綺麗に出るようパイピングは一本一本手で巻き込んで仕上げている。

<サイズ>

外寸＝縦37cm×横27cm×マチ10cm/肩ベルト＝最長93.5cm、最短69.5cm(ベルト式8段階調節)/重さ＝001(ハードタイプ)約1,740g、002(ソフトタイプ)約1,630g



土屋鞆製造所 軽井澤工房

土屋鞆製造所

1965年、東京都足立区花畑に創業。オリジナルのランドセル、革鞆や小物の企画・製作、及び販売を行っている。西新井本店と軽井澤工房店、大人向け革鞆・革小物専門店9店舗、ランドセルと子ども用品専門店10店舗、全国に21店舗を構える。大人向け革鞆・革小物専門店では革の魅力を楽しめるビジネスバッグからカジュアルなショルダーバッグやトートバッグ、財布、ステーションナリーなどを取り扱う。

土屋鞆製造所 公式サイト <http://www.tsuchiya-kaban.jp>

OTOYA RANDSEL 特設サイト

http://www.tsuchiya-kaban.jp/library/detail.php?product_id=2503

【お客様お問い合わせ先】 電話：03-5647-5123（平日10時～17時） メール：support@tsuchiya-kaban.com